

ICT を活用した授業のイメージをつくりましょう

教科・領域等	算数科
授業タイトル・単元名等	小数のわり算
対象学年	5年生
実施場所	教室
ICT 活用授業の内容	<p>&lt;授業のねらい&gt;</p> <p>小数でわることの意味が分かり、その計算の仕方がわかるようにする。</p> <p>&lt;授業の流れ&gt;</p> <p>① 「リボン1mのねだんはいくらでしょう。」          立式する。4mで100円、2mで96円、3mで96円          ICTでリボンの線分図を投影する。</p> <p>② リボン2.4mで96円の1mのねだんはいくらでしょう。          立式する。言葉の式(代金÷長さ=1mのねだん)ということと          ICTでリボンの線分図を投影することで視覚的にとらえさせること          でわり算の計算の意味を理解させ、立式の理由をより明確にさせる。</p> <p>③ <math>96 \div 2.4</math>の計算の仕方を考える。          計算の仕方を考えさせ、既習事項を使って自力で答えを見つけた          させる。発表し合って考え方を交流する。          ICTでわり算のきまりを投影し、わり算のきまりを使って小数点          をとると計算しやすいことに気づかせる。  <math display="block">96 \div 2.4 = (96 \times 10) \div (2.4 \times 10)</math> <math display="block">= 960 \div 24 = 40</math></p> <p>&lt;ICT活用のねらいと授業での位置づけ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 線分図やコンテンツを何度も提示できる。</li> <li>○ 動きのあるコンテンツで、分かりやすく説明できる。</li> </ul>
活用するICTメディア 活用するコンテンツ等	プロジェクター、コンピュータ、スクリーン